

## 高取台中学校の生活について

### <教育理想（校訓）>

『清<sup>き</sup>やかな心<sup>しん</sup>情<sup>じょう</sup>』…明<sup>き</sup>るく、清<sup>き</sup>らかな心をもつ

『牙<sup>き</sup>やかな学<sup>がく</sup>習<sup>じゆ</sup>』…頭<sup>あたま</sup>の牙<sup>き</sup>えた鮮<sup>あざ</sup>やかな学<sup>がく</sup>習<sup>じゆ</sup>態度で学<sup>まな</sup>ぶ

『爽<sup>さわ</sup>やかな動<sup>どう</sup>作<sup>さく</sup>』…さっそうと、爽<sup>さわ</sup>やかに行<sup>い</sup>動<sup>どう</sup>する

### <生徒努力目標>

- 挨拶をしっかりとしよう。
- 時間を守ろう。
- 整理、整頓、掃除をしっかりとしよう。
- その場にあった言葉づかいをしよう。

## 登下校

○登下校は正門を使います。

（8：25には正門が閉まります。それ以降は東通用門から入ります。）

○朝8：20には教室に着くようにしましょう。

○通学路を守り、寄り道をしない。交通安全には十分気をつけましょう。

○部活動や委員会などの用事がないときにはすみやかに下校しましょう。

## 服装、身だしなみ

○標準服を着用します。体育の授業では指定の体操服を着用します。カッターシャツの下には白、黒、紺、グレーの無地の肌着を着用しましょう。

○更衣期間は特に設けませんので、体調や寒暖にあわせて夏服・冬服・合服のどれかを着用するようにしましょう。ただし式典や行事等によっては服装を指定することがあります。なお、夏服・合服時はネクタイ、リボンは付けなくてもかまいません。冬服時はネクタイ、リボンをきちんと着用しましょう。ただし首元が苦しければつけなくてもかまいません。（指定された式典や行事を除く）

○寒い場合は、ジャケットやジャージ（体操服登校時）の下にスクールセーターやベストを着用してもかまいません。ジャケットを着用せずスクールセーター・ベストでの登校も認めています。この場合ネクタイ、リボンの着用は各自の判断とします。

○スクールセーター（ベスト）はVネック無地で色は濃紺か黒のみ、ボタン付きのものは無しとします。またワンポイントは認めていません。

○さらに寒ければ冬服やジャージ（体操服登校時）の上から学校指定のウィンドブレーカーを着用してもかまいません。合服の上からウィンドブレーカーを着用することは認めていません。

○防寒具（マフラー、ネックウォーマー、手袋）は華美にならないようにしましょう。教室内では使用しません。

○女子はスカートかスラックスを選択して着用します。ネクタイかリボンのどちらを着用してもかまいません。

○下着はインナー（アンダーウェア）として認識し、見せない・見えないようにしましょう。

○冬服時、ベージュ色もしくは黒色無地のタイツ、または、ベージュ色のストッキングを使ってもかまいません。靴下は必ず着用しましょう。※ただし、以下の物は着用できません。

黒いストッキング（生地が薄く、肌が透ける物、光沢があるもの）、ニーハイソックス

- ベルトは、「黒色で無地のもの」を購入するようにしましょう。
- 制服時は登校したら名札をつけます。
- 靴は白または黒基調のひも付き運動靴（ローカット）です。
- 靴下は白、黒、紺、グレーの4色で、これらの4色の中でのコンビはあります。ワンポイント、メーカーロゴ、ライン（これらの色は自由）が入っていてもかまいません。（ただし派手にならない程度に）柄物やキャラクターはだめです。長さはくるぶしが隠れる程度からひざ下までのものをはきます。（ハイソックス可）ただしルーズソックスは認めません。
- 頭髪は活動しやすく清潔で、学校生活にふさわしいものとします。
  - ・脱色や染色、パーマ、整髪料はしてはいけません。
  - ・ツブロックは認めていますが奇抜なものはダメです。奇抜なものとは（極端な段差、ラインを入れる、モヒカン、左右非対称、長い部分をくくる）です。
  - ・襟より長い髪はあごと耳を通る延長線上よりも下でゴム（黒、紺、濃い茶）でくくるようにしましょう。その際、お団子くくりについては1つまでは認めています。また髪の毛が短い人のハーフアップも認めています。ハーフアップした髪の毛のアレンジ（三つ編み、まとめる、など）は、不可です。
  - ・前髪が目にかかるなど長い場合はアメリカンピンや無地の小さ目（5 cm以内）パッチンピン（黒、紺、濃い茶）で留めてもかまいません。
- 眉毛は故意にそったり、ぬいたりしません。 ○ピアスの穴など開けたりしません。

## 持ち物

- 学習活動、学校生活に必要なものは持ってこないようにしましょう。カッターナイフ等の危険物は持ち込みを禁止にしています。
- 貴重品（携帯電話など）は持ってこない。必要があるときは必ず登校したら担任の先生に預けましょう。
- 通学かばんに入りきらないものは、補助かばんを使用しましょう。
- 水筒、ペットボトルの中身は水、お茶、スポーツドリンク（通年可）としています。
- 持ち物には名前を書いておきましょう。
- 学校生活に遊びやおしゃれを持ち込まないようにしましょう。
- 生徒同士で学習用具等の持ち物やお金の貸し借りはやめましょう。

## 休み時間

- 休み時間には次の授業の用意を机の上に出しておきましょう。またトイレも早めにすませておきましょう。終了間際になって行くと始業に間に合いません。3分前には教室の座席につき、1分前には黙想をして、授業へ気持ちを切り替えましょう。
- 次の時間が特別教室の際には休み時間の間に移動します。正副委員長または教科係が廊下に並ばせて移動してください。担当の先生が引率します。静かに移動しましょう。
- 昼休みにはボールの貸し出しがあります。体育倉庫にいる係に生徒証明書を提出し、ボールを借ります。終わったらもとの場所（体育倉庫）にきちんと戻し、生徒証明書を返却してもらいましょう。

## その他

- 先生や先輩には敬語をつかいます。中学生にふさわしい言葉遣いを身につけましょう。
- 体調が悪くなるなどして保健室に行くときは担任の先生（いなければ学年の先生）に伝え、「保健室利用カード」を書いてもらいます。保健委員が付き添います。
- 学習用具は教室に置いておいてかまいません。必要に応じて家に持ち帰るようにしましょう。